



ピーターラビット号



第231号

発行日：令和5年4月1日
発行者：医療法人 博愛会
福田脳神経外科病院 新聞部

診察室から 頭部打撲（小児）



院長 福田 雄高

お子さんが頭を打った際は、特に、お父さん、お母さんは、頭のなかには出血していないか、骨折でもないかと心配になることと思います。こどもの頭部打撲の特徴としては、脳の萎縮が目立たず、頭痛やはきけなど症状が出現しやすいこと、骨が成人と比べて薄いこと、また首の筋肉も発達しておらず、衝撃をやわらげにくいこともあるでしょう。

頭の中には出血がないか、骨が折れていないか、時に頭部CTを撮影します。しかしCTは被ばく量が多い検査であり、乳幼児では検査により、わずかに発がんのリスクが上昇するとの報告もあります。

不要な頭部CTによる被ばくは避けた方がよいかと考えます。

受診された際は、問診にはじまり、受傷の程度、意識消失の有無、打撲部位の状況などにより、総合的に判断して頭部CT撮影の適応を決めます。

小学校高学年程度になると、時間的余裕とお子さんの性格、状況が許せば、骨折の判断は少し難しくなりますが、頭部MRI撮影を行うこともあります。

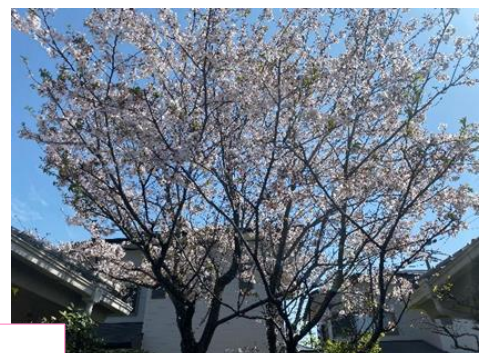
頭部CT撮影の適応基準はいくつかありますが、簡潔にわかりやすく示すと、

- ① 意識消失を伴う
- ② 皮下血腫（たんこぶ）があり、押すと不安定で強い痛みを伴う
- ③ 特に両親からみていつもより機嫌が悪い、ぼーっとしたり反応が鈍い

更に2歳未満であれば、90cm以上の高さから転落、2歳以上であれば1.5m以上からの転落など。高エネルギー外傷といい、車外放出、横転事故、歩行者・自転車対車の事故など。

被ばくのリスクを考慮しても撮影のメリットが大きい状況もあります。

但し、これらの基準も完璧に予測できるものではなく、頭部打撲後は、しっかり観察すること、症状変化を認めたり、気になった際は遠慮せずに連絡、再診して頂くことも重要です。お子さんが頭を打って心配になった際は、まずは気軽に相談頂ければと考えます。



大きく育った桜

“Abril y mayo, llave de todo el año” 「4月、5月は一年のかなめ。」



地域連携室より

～オンライン資格確認が導入されます～

地域連携室 社会福祉士 A, M

2023年4月1日より、おおむね全ての医療機関、薬局でマイナンバーカードを健康保険証として利用できるようになります。現状では機器導入の遅れもありますので、「オンライン資格確認導入を開始しました」と窓口に掲示されている医療機関でのみ利用できる状況です。

今後、オンライン資格導入により、
窓口で提出する証書類が変わってきます。



メーカーにより形は異なりますが、このような機械が
窓口に置かれます。

これまでは、入院すると入院費が高額になるため、窓口負担を抑えられるよう当院では限度額認定書等の提出をご案内していました。限度額認定証等をご本人もしくはご家族により保険者に申請をしていただく必要があり、お手元に届くまでに日数を要することもあります。

今後、マイナンバーカードを保険証として提示していただいた方は、申請なしに限度額が適用されるようになります。

ただし、従来通り紙の保険証を呈示される方は、限度額認定証等の提示が必要となりますので、引き続きご準備いただく必要がありますのでご注意ください。



当院での対応状況としましては、現在オンライン資格確認機器およびシステムを準備段階ですので、導入にはもうしばらくお時間をいただきます。当院では従来通り保険証の呈示をお願いいたします。



お知らせ



① 4/1より 診療時間変更になっております

午前 8:30 ~ 12:30、午後 14:00 ~ 17:30

② 佐賀大学医師 週変更のお知らせ

第1週	脳神経外科講師	緒方	敦之先生	
第2週	脳神経外科教授	阿部	竜也先生	
第3週	脳神経外科准教授	増岡	淳先生	
第4週	脳神経外科講師	吉岡	史隆先生	となっております。

※都合により、週の担当医師が入れ替わる場合がございます。お電話でご確認下さい。

③ 外来の患者さまへ

●自動血圧計を設置いたしました。

再来の方で体調にお代わりのない患者様は自動血圧計での測定をお願いします。問診の際の時間短縮になりますので、ご協力よろしくをお願いします。



右手で測定される方の Start ボタンはこちらです。

左手で測定される方の Start ボタンはこちらです。

④ 病院に出入りされるみなさまへ

“新型コロナウイルス感染予防・感染拡大防止についての問診表”の記入は終了しました。
長い間、ご協力していただきありがとうございました。

スタッフからの春だより

スタッフの“春といえば！”は、卒業と花そして桜餅でした。



Hさんが撮影した唐津城と桜

当院のチューリップ

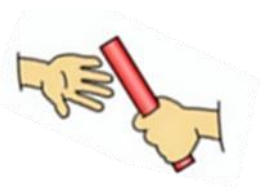


Yさんちのチューリップ



桜餅

お堀の桜



スタッフリレー

看護部

M, N

母と犬4匹で暮らしています。朝晩の散歩は13年続けていて、犬たちのためだけではなく人間たち（私と母）の体調管理にも役立っています。春から夏にかけては、ベストシーズンで道端の草木やご近所さんの庭木、花壇、野鳥、夜には星空を眺めながら歩いています。脳をリセットできるよい時間です。

アオサギの狩り、カワセミの水面スレスレの滑空、流れ星など、毎回、新たな発見があります。

何気ない日常にも、見ようとすれば見えるものがたくさんあります。

